

# イギリス研修報告

## 糖尿病治療における国際・コース



今回、私達は、ロンドンから車で2時間程北部に位置するコベントリーという町にあるWarwick大学に行ってきました。大学の敷地内にある研修センターに2002年4月29日～5月3日まで滞在し、糖尿病治療における国際コース5日間の研修を受けました。研修センターでの講義やディスカッションを中心に糖尿病センターや医療機関の見学、そしてWarwick城の見学と充実した内容でした。



↓ 写真をクリックして下さい ↓



【診療所】



【病院】





### 【観光】

今回の研修で、イギリスでは医療費を削減するために、患者様が自己管理を出来る様にすることで、医療機関への受診回数を減らし、入院患者を減らすこと、そしてそれを地域中心にフォローしていく、というところに力をいれているということを実感しました。また、1人の患者様において地域と病院との連携が密に行われておりその点では、日本と比べてすすんでいると感じました。日本では、CDEという資格が確立されつつありますが、イギリスではそのような資格制度はありません。しかしスペシャリストNsのように知識と経験が十分なNsには、治療に関して多くの権限が許されている点では、日本との違いを感じました。今回イギリスという遠い異国で行われている糖尿病ケアを目の当たりにし、視野が広がったように思います。

難波 理奈 ・ 谷口 明美 ・ 鳥山 千恵子 ・ 中野 美子

[HOME](#)

UNIVERSITY OF WARWICK  
WARWICK DIABETES CARE

研修プログラム

# 糖尿病治療におけるインターナショナルコース 日本からの医療従事者に向けて

2002年4月29日(月)～5月3日(金)

| 一日目     | 4月29日(月)   |
|---------|--|
| 9:30am  | 歓迎の挨拶・紹介<br>・研修内容についての説明<br>・プログラムとその目的<br>体験学習の説明: 「Living with diabetes—糖尿病と共に生きる」<br>学習日誌配布 |
| 10:45am | 休憩   |
| 11:15am | 専門性向上に向けて、学習の目的・意義を明確化させる<br>個人の要望をもとにコース調整  |
| 12:00pm | 個人の体験談: 糖尿病と共に生きる<br>糖尿病患者を取り囲む諸事情: 家族や社会の中での問題  |
| 1:00am  | 昼食   |
| 2:00pm  | 医療制度について   |
| 3:00pm  | 休憩   |
| 3:30pm  | 糖尿病ケアについての意見を述べる — 日本/イギリス   |
| 5:00pm  | 歓迎の挨拶<br>・WARWICK DIABETES CAREの理念・目的・将来についてのお話<br>今日一日を振り返って～<br>明日の予習(1時間)                   |
| 5:30pm  | 終了   |
| 7:30pm  | 夕食   |



| 二日目     | 4月30日(火)   |
|---------|--|
| 9:00am  | 朝礼/一日のスケジュール確認   |
| 9:15am  | ディスカッション   |
| 10:30am | 休憩   |
| 11:00am | 日本の糖尿病ケアにおける看護婦の役割<br>—ディスカッション—<br>イギリスの糖尿病ケアにおける看護婦の役割<br>—ディスカッション— |
| 1:00pm  | 昼食   |
| 1:45pm  | 糖尿病ケアにおける栄養士と地域医療連携者の役割: 現状と将来<br>糖尿病患者のための栄養摂取とライフスタイルの管理について         |
| 2:45pm  | 糖尿病ケアにおける薬剤師の役割: 現状と将来<br>糖尿病における薬物療法の現状を振り返る<br>糖尿病の治療法と糖尿病事情の最新情報    |
| 3:45pm  | 休憩   |
| 4:10pm  | 糖尿病の初期治療におけるサービスの構築・発展に向けて   |



|        |                           |
|--------|---------------------------|
| 5:00pm | 今日一日を振り返って～<br>予習・復習(1時間) |
| 5:30pm | 終了                        |
| 7:30pm | 夕食                        |



| 三日目     | 5月1日(水)  |
|---------|--|
| 8:45am  | Jenny O'Neil糖尿病センター Derby Royal診療所へ移動                |
| 10:00am | Jenny O'Neil糖尿病センター 到着<br>休憩                         |
| 10:30am | フットケア診療所を見学  |
| 11:30am | Nurse led Pain 診療所を見学<br>問診・疼痛コントロール・針治療             |
| 12:30pm | 糖尿病センター・サービス部門<br>DAFNE・インスリンポンプ・Fast track診療・集団運動・他 |
| 1:00pm  | Jenny O'Neil糖尿病センタースタッフと昼食                           |
| 2:00pm  | 糖尿病センターactivity                                      |
| 4:00pm  | Arden House(研修センター)へ移動                               |
| 5:15pm  | Arden House到着<br>予習・復習(2時間)                          |
| 7:00pm  | 夕食   |



| 四日目     | 5月2日(木)                                |
|---------|--|
| 9:15am  | Redroofs Medical Practice(Nuneaton)へ移動 |
| 9:50am  | Redroofs Medical Practice 到着           |
| 10:00am | 朝礼<br>糖尿病調査の概要<br>ディスカッション／質疑応答        |
| 11:00am | 休憩                                     |
| 11:15am | 日本／イギリスでの初期糖尿病ケアについて<br>ディスカッション       |
| 12:15pm | Redroofにおける糖尿病ケア～施設見学                  |
| 1:00pm  | 典型的イギリスパブでの昼食                          |
| 2:30pm  | Warwick城へ移動                            |
| 3:10pm  | Warwick城到着、見学                          |
| 6:00pm  | Arden House(研修センター)へ移動<br>予習・復習(1時間)   |

7:30pm

夕食



| 五日目     | 5月2日(木)   |
|---------|---|
| 8:45am  | 朝礼／一日のスケジュール確認<br>3日目、4日目を振り返って～  |
| 9:15am  | 糖尿病患者に対する教育指導－大要  |
| 9:30am  | 糖尿病教育指導 “改善後の過ごし方”  |
| 10:30am | Arts Centre にて休憩  |
| 10:50am | Arden Houseに戻る  |
| 11:15am | 糖尿病ケアにおける、手足治療医／手足按摩士の役割<br>・足部専門家によるサービス<br>・病院や地域での足の予防<br>・足の診療について－実践学習 |
| 12:15pm | 医療従事者に対する糖尿病教育と継続的な指導について<br>ディスカッション                                       |
| 1:15pm  | 昼食  |
| 2:00pm  | 発表 … プレゼンテーション<br>「糖尿病と共に生きる1週間」<br>～研修中の学習日誌を振り返って                         |
| 3:15pm  | 今日1日を振り返って～<br>コース全体を振り返って～   |
| 3:45pm  | 研修修了証明証 授与  |
| 4:00pm  | 終了 さよならパーティー  |



BACK

戻る